

宮城県感染症発生動向調査情報

令和06年08月22日発行

2024.8.5 ~ 2024.8.11 - 第32週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)		
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ		2 0.13	1 0.10	1 0.10		7 0.16	11 0.12	23,705	
	新型コロナウイルス感染症	87 12.43	211 13.19	241 24.10	132 13.20	70 17.50	401 9.11	1142 12.55	25,524	
小児科定点	RSウイルス感染症	19 4.75	22 2.20	6 1.00	2 0.33	4 2.00	45 1.67	98 1.78	1,806	
	咽頭結膜熱	2 0.50	13 1.30		7 1.17		14 0.52	36 0.65	1,969	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 2.00	9 0.90	9 1.50	6 1.00	1 0.50	63 2.33	96 1.75	6,289	
	感染性胃腸炎	9 2.25	23 2.30	10 1.67	10 1.67		68 2.52	120 2.18	7,372	
	水痘			1 0.17		2 1.00	10 0.37	13 0.24	265	
	手足口病	103 25.75	135 13.50	129 21.50	151 25.17	38 19.00	402 14.89	958 17.42	4,071	
	伝染性紅斑						1 0.04	1 0.02	15	
	突発性発しん	2 0.50	1 0.10	5 0.83	1 0.17		10 0.37	19 0.35	505	
	ヘルパンギーナ	17 4.25	4 0.40	28 4.67	12 2.00	4 2.00	51 1.89	116 2.11	614	
	流行性耳下腺炎						1 0.04	1 0.02	75	
	眼科定点	急性出血性結膜炎							0 0.00	1
		流行性角結膜炎						1 0.17	1 0.08	134
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	2	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	1	
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	3	
	マイコプラズマ肺炎	1 1.00			2 2.00		1 0.20	4 0.40	21	
	無菌性髄膜炎							0 0.00	6	
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	3					7			
	川崎病						1			
	不明発疹症						5			

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告)100例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

仙台南管内 男性1名
 結核(無症状病原体保有者)
 大崎管内 男性1名(第30週)
 仙台南管内 男性1名(第15週)、女性1名(第16週)、女性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

大崎管内 女性1名(O157)
 仙台南管内 男性2名(O157)

5類感染症: 後天性免疫不全症候群

仙台南管内 男性1名
 梅毒
 塩釜管内 男性1名(第28週)
 仙台南管内 男性1名(第31週)、女性2名

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～
 検出情報はありません。

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第29週採取分 (7.15～7.21)	第30週採取分 (7.22～7.28)	第31週採取分 (7.29～8.4)
RSウイルス	2件	0件	1件
単純ヘルペスウイルス	0件	0件	1件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

解析結果はありません。

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[咽頭結膜熱]

石巻管内で警報レベルを継続中です。

[水痘]

気仙沼管内で注意レベルに達しました。

[手足口病]

すべての管内で警報レベルを継続中です。

[ヘルパンギーナ]

仙南、大崎管内で警報レベルを継続中です。

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

患者報告数は、前週の1229名から1142名と減少しましたが、入院例は67例から100例に増加しています。引き続き動向に注意し、咳エチケット、手洗い、手指消毒、換気等の感染対策を徹底してください。

【マイコプラズマ肺炎】

発熱、全身倦怠感、頭痛、咳などが主な症状で、咳は長く続くことがあります。感染経路は主に飛沫感染と接触感染で、家族内や学校などで集団発生が起こることがあります。患者報告数は秋から冬に増加する傾向あり、年によっては夏に報告数の増加がみられることもあります。第28週以降、基幹定点及び小児科定点医療機関からの患者報告数が多い傾向が続いていますので、今後の動向に注意し、新型コロナウイルス感染症と同様の感染対策を徹底してください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

当週報は、8月15日に発行した第32週の週報で暫定値としていた「1. 集計」について修正したものです。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

